



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年11月14日

上場会社名 あんしん保証株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7183 URL http://www.srgs.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)雨坂 甲  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部担当 (氏名)中西 光明 (TEL)03(3566)0440  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	1,269	15.3	34	△67.5	69	△48.7	38	△54.1
29年3月期第2四半期	1,101	8.4	106	191.1	135	68.6	84	61.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	2.16	2.16
29年3月期第2四半期	4.84	4.73

(注) 当社は、平成28年12月1日付で普通株式1株につき普通株式3株の株式分割を行っております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	2,447	1,939	79.0
29年3月期	2,479	1,934	77.9

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 1,934百万円 29年3月期 1,931百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	5.00	—	2.00	—
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

- (注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無  
 2. 当社は、平成28年12月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っているため、平成29年3月期第2四半期末については当該株式分割前の実際の配当金の額(平成28年11月11日付の取締役会決議)を記載し、平成29年3月期期末配当金は当該株式分割の影響を考慮しております。なお、当該分割実施を考慮しない場合の年間配当金は11円となります。  
 3. 平成29年3月期 第2四半期末配当の内訳 記念配当 5円00銭

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,892	24.5	298	12.8	360	10.3	235	8.5	13.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

30年3月期2Q	17,976,600株	29年3月期	17,975,700株
30年3月期2Q	—株	29年3月期	—株
30年3月期2Q	17,976,575株	29年3月期2Q	17,493,910株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

(注) 当社は、平成28年12月1日付で普通株式1株につき普通株式3株の株式分割をおこなっております。これに伴い、平成29年3月期の期首に全ての株式分割が行われたものと仮定し、発行済株式数 (普通株式) を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に対する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記情報）に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における国内経済は、政府の経済対策や日銀の金融緩和の効果により企業業績や雇用情勢は改善しつつあるものの、海外での地政学的リスクの高まりなどにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

賃貸住宅市場におきましては、平成29年9月の時点で新設住宅着工戸数が全体で前年同月比で2.9%の減少となるなか、貸家着工件数は前年同月比で2.3%の減少となりました。(国土交通省総合政策局建設経済統計調査室発表：平成29年9月の住宅着工の動向について)

このような事業環境のもと、人員増強による加盟店に対する営業強化、顧客ニーズを踏まえた商品ラインアップの充実を図るとともに、家賃保証と電気料金の保証をセットにした新サービスの提供も開始いたしました。また、先行投資的な動きとしては、事業拡大に向け人材の採用と教育の強化を図り、次期基幹システムなどのインフラ整備などを積極的に行ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、営業収益1,269,581千円(前年同期比15.3%増)、営業利益34,768千円(前年同期比67.5%減)、経常利益69,295千円(前年同期比48.7%減)、四半期純利益38,877千円(前年同期比54.1%減)となりました。

当社の事業セグメントは、家賃債務の保証事業の単一セグメントでありますので、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期会計期間末における資産につきましては、前事業年度末に比べ31,880千円減少の2,447,135千円(前事業年度末比1.3%減)となりました。減少の主な要因は、現金及び預金が304,084千円減少したこと、営業未収入金が182,479千円減少したこと、収納代行立替金が320,495千円増加したこと及び無形固定資産が103,465千円増加したこと等によるものであります。

##### (負債)

負債につきましては、前事業年度末に比べ37,083千円減少の507,353千円(前事業年度末比6.8%減)となりました。減少の主な要因は、営業未払金が76,514千円減少したこと及び前受収益が23,462千円増加したこと等によるものであります。

##### (純資産)

純資産につきましては、前事業年度末に比べ5,203千円増加の1,939,781千円(前事業年度末比0.3%増)となりました。増加の主な要因は、四半期純利益38,877千円を計上したこと及び剰余金の配当35,951千円等によるものであります。

#### ②キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、446,340千円と前年同期と比べ636,531千円(58.8%)の減少となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は、以下のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の減少は、138,555千円(前事業年度は43,157千円の支出)であります。この主な要因は税引前四半期純利益69,295千円、貸倒引当金の増加30,686千円、営業未収入金の減少182,479千円、求償債権の増加43,923千円、収納代行立替金の増加320,495千円、営業未払金の減少76,514千円及び法人税等の支払額39,932千円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の減少は、129,960千円（前事業年度は34,878千円の支出）となりました。主な減少要因は、無形固定資産の取得による支出127,156千円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の減少は、35,568千円（前事業年度は20,742千円の収入）となりました。主な減少要因は、配当金の支払による支出35,564千円等であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成29年5月12日に発表しました業績予想から修正を行っておりません。なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	750,424	446,340
営業未収入金	402,009	219,530
求償債権	968,206	1,012,129
収納代行立替金	273,598	594,093
前払費用	18,585	22,229
その他	77,523	92,712
貸倒引当金	△250,761	△281,447
流動資産合計	2,239,586	2,105,589
固定資産		
有形固定資産	20,647	18,004
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	124,150	225,681
その他	50,068	52,004
無形固定資産合計	174,219	277,685
投資その他の資産	44,560	45,856
固定資産合計	239,428	341,546
資産合計	2,479,015	2,447,135
<b>負債の部</b>		
流動負債		
営業未払金	158,804	82,289
未払金	66,909	47,051
未払費用	24,520	27,672
未払法人税等	48,541	50,325
預り金	4,563	10,589
前受収益	132,513	155,975
賞与引当金	54,291	65,009
保証履行引当金	31,832	29,703
その他	10,167	24,948
流動負債合計	532,143	493,564
固定負債		
その他	12,293	13,789
固定負債合計	12,293	13,789
負債合計	544,437	507,353
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	680,917	680,942
資本剰余金	435,917	435,942
利益剰余金	814,151	817,077
株主資本合計	1,930,987	1,933,963
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	40	72
評価・換算差額等合計	40	72
新株予約権	3,549	5,745
純資産合計	1,934,578	1,939,781
負債純資産合計	2,479,015	2,447,135

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業収益	1,101,186	1,269,581
営業費用	994,186	1,234,812
営業利益	106,999	34,768
営業外収益		
受取利息	157	56
受取配当金	—	1
受取遅延損害金	25,176	31,324
償却債権取立益	5,067	3,114
その他	118	122
営業外収益合計	30,519	34,619
営業外費用		
支払利息	—	38
株式交付費	2,405	54
営業外費用合計	2,405	92
経常利益	135,114	69,295
税引前四半期純利益	135,114	69,295
法人税、住民税及び事業税	39,969	42,561
法人税等調整額	10,437	△12,143
法人税等合計	50,406	30,418
四半期純利益	84,707	38,877

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	135,114	69,295
減価償却費	10,869	14,791
株式報酬費用	781	2,195
貸倒引当金の増減額(△は減少)	19,984	30,686
保証履行引当金の増減額(△は減少)	1,451	△2,129
賞与引当金の増減額(△は減少)	5,939	10,718
受取利息及び受取配当金	△157	△57
支払利息	—	38
株式交付費	2,405	54
投資有価証券売却益	—	△63
営業未収入金の増減額(△は増加)	184,270	182,479
求償債権の増減額(△は増加)	△108,085	△43,923
収納代行立替金の増減額(△は増加)	△113,476	△320,495
前払費用の増減額(△は増加)	173	△3,644
長期前払費用の増減額(△は増加)	706	△1,173
営業未払金の増減額(△は減少)	△73,899	△76,514
未払金の増減額(△は減少)	△19,697	△4,672
前受収益の増減額(△は減少)	△8,928	23,462
その他の資産の増減額(△は増加)	△1,122	△3,911
その他の負債の増減額(△は減少)	5,239	24,221
小計	41,569	△98,642
利息及び配当金の受取額	203	57
利息の支払額	—	△38
法人税等の支払額	△84,931	△39,932
営業活動によるキャッシュ・フロー	△43,157	△138,555
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△10,125	△2,717
無形固定資産の取得による支出	△23,899	△127,156
投資有価証券の取得による支出	△330	—
投資有価証券の売却による収入	—	310
その他	△522	△397
投資活動によるキャッシュ・フロー	△34,878	△129,960
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
新株予約権の発行による収入	657	—
ストックオプションの行使による収入	21,092	50
配当金の支払額	—	△35,564
その他	△1,006	△54
財務活動によるキャッシュ・フロー	20,742	△35,568
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△57,293	△304,084
現金及び現金同等物の期首残高	1,140,166	750,424
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,082,872	446,340

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。